

## I 事業の実施状況

公益財団法人河内長野市勤労者福祉サービスセンターは、中小企業で働く方々の福利厚生事業を実施しました。会員事業所の皆様方はもとより、市及び商工会など関係機関の協力・連携のもと、中小企業と大企業との福利厚生規模間格差の更正を目指し、勤労者福祉の向上と地域経済の振興・発展に寄与してまいりました。

平成29年度におきましては、当サービスセンターが安定した経営をするために、会員拡大が重要な課題となっており、より一層積極的に取り組みました。また、中小企業に従事する勤労者の多様なニーズに応えながら、福利厚生事業の充実と働きやすい職場環境づくりを支援し、市内における勤労者福祉の拠点となるよう、「会員サービスの向上」「効率的・効果的な運営」が図られる組織体制の構築にも取り組みました。

## II 会員拡大の取組

### 1. 会員の状況

#### (1) 年度別状況表

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
入会者数	64人	61人	56人
退会者数	67人	74人	56人
増減	-3人	-13人	0人
年度末会員数	872人	859人	859人
年度末事業所数	205事業所	199事業所	194事業所

#### (2) 平成29年度月別入退会状況表

	入会		退会		累計	
	事業所数	会員数	事業所数	会員数	事業所数	会員数
29年4月	0	18人	0	11人	199	866人
5月	0	1人	1	4人	198	863人
6月	0	8人	2	9人	196	862人
7月	0	3人	0	3人	196	862人
8月	0	6人	0	6人	196	862人
9月	1	7人	0	1人	197	868人
10月	0	0人	0	2人	197	866人
11月	0	0人	0	1人	197	865人
12月	0	1人	1	3人	196	863人
30年1月	0	4人	1	5人	195	862人
2月	1	3人	0	3人	196	862人
3月	1	5人	3	8人	194	859人
合計	3	56人	8	56人		

## 2. 広報活動

市内中小企業及び勤労者市民に対して、当サービスセンター事業の趣旨及び事業内容等について、広報活動を行った。

### (1) ラークニュースの発行

事業内容等の案内、斡旋等掲載の充実を図り、全ての会員に対し発送した。

発行部数として、年間12,000部を発行した。

### (2) 河内長野市商工会との連携

商工会会員あての郵送物に当サービスセンター入会案内を同封、経営指導員による巡回、窓口指導、確定申告時（平成30年2月13日～3月15日）の際に入会案内を行うことで会員増強に努めた。

## Ⅲ 中小企業勤労者等の福利厚生事業

### 1. 慶弔給付事業 【事業費 9,451,668円】

#### (1) (一社) 全国中小企業勤労者福祉サービスセンターの全福ネット慶弔給付事業加入 (加入費 4,009,320円)

中小企業単独では実施が難しい福利厚生事業について、低コストで充実した慶弔給付事業を実施できる(一社)全国中小企業勤労者福祉サービスセンターの全福ネット慶弔給付事業に加入した。

#### (2) 全福ネット慶弔給付事業 (給付金額 3,235,000円)

会員を対象に、(一社)全国中小企業勤労者福祉サービスセンターの全福ネット慶弔給付を活用し、各種祝金、弔慰金、見舞金(収益事業等は※3種類)の給付を行った。

給付項目	給付事由	金額(円)	件数(件)
結婚祝金※	会員が結婚したとき	20,000	15
結婚記念祝金※	銀婚祝(25周年)	10,000	4
	珊瑚婚祝(35周年)	20,000	2
	金婚祝(50周年)	30,000	4
子の出生祝金※	会員又は会員の配偶者が出産したとき	10,000	13
子の就学祝金	子の小学校入学	10,000	20
	子の中学校入学	10,000	20
傷病休業見舞金	休業14日以上30日未満	10,000	1
	休業30日以上60日未満	20,000	8
重度障害見舞金	会員の重度障害(65歳未満)	100,000	0
	会員の重度障害(65歳以上)	50,000	0
死亡弔慰金	会員の死亡(71歳未満)	100,000	1
	会員の死亡(71歳以上)	50,000	0
	配偶者死亡	50,000	1
	子死亡	30,000	0
	親死亡	10,000	23

勤続祝金	勤続10年	10,000	26
	勤続20年	20,000	22
	勤続30年	20,000	17
	勤続40年	30,000	7
退会餞別金	在会5年以上	5,000	6
	在会10年以上	15,000	25
		合計	215

(3) 平成20年度以前の旧慶弔給付事業(平成24年度制度改正に伴う経過措置) (給付金額 2,163,862円)

給付項目	給付事由	金額(円)	件数(件)
退会餞別金	在会3年以上	記念品	7
	在会10年以上	20,000	2
	在会15年以上	100,000	7
	在会20年以上	200,000	7
		合計	23

(4) 平成21年度以降の新慶弔給付事業(平成24年度制度改正に伴う経過措置) (給付金額 43,486円)

給付項目	給付事由	金額(円)	件数(件)
退会餞別金	在会3年以上	記念品	1
	在会10年以上	20,000	2
	在会15年以上	30,000	0
	在会20年以上	50,000	0
	在会25年以上	70,000	0
	在会30年以上	100,000	0
		合計	3

## 2. 老後生活安定事業

独立行政法人勤労者退職金共済機構と連携し、中小企業に働く従業員の老後生活の安定を図ることを目的とした退職金制度「中小企業退職金共済」等の案内加入斡旋を行った。

## 3. 余暇活動事業 【事業費 7,072,181円】

### (1) レクリエーション事業 (事業費 4,254,148円)

会員相互の親睦や会員及びその家族とのふれあいを深めるため、映画、コンサート、スポーツ等のレクリエーション行事を行った。

#### ① 文化鑑賞事業

ラブリーホールやチケットぴあ等を通じて、コンサート、スポーツ観戦、映画、美術館等、鑑賞券の一部補助を行った。

内 容	利用者数
映画鑑賞券斡旋	550人
美術館等鑑賞券斡旋	110人
観劇事業（ラプリーホール、チケットぴあ等）	124人
3事業合計	784人

② レジャー施設利用助成事業

レジャー施設と法人契約、利用契約を結び、会員等の余暇活動の充実を図り、会員と家族には、一部利用補助を行った。

内 容	利用者数
東京ディズニーリゾート	23人
長島スパランド	42人
関西サイクルスポーツセンター	42人
海遊館	43人
みさき公園	27人
ハーベストの丘	27人
臨海スポーツセンターアイススケート利用券斡旋	25人
サバーファーム	7人
8事業合計	236人

③ その他利用事業

チケット等の一部利用補助を行った。

内 容	利用者数
QUOカード斡旋	253人
ジェフグルメカード斡旋	200人
風の湯利用券斡旋	880人
トイカード斡旋	100人
ミスタードーナツ商品券斡旋	200人
マックカード斡旋	300人
水都大阪満喫チケット斡旋	14人
レゴランド大阪チケット斡旋	2人
湯快リゾート宿泊券斡旋	48人
防災グッズ斡旋	5人
ウェスティンホテル大阪チケット斡旋	2人
ルミナス神戸2ペアチケット斡旋	2人
有馬温泉古泉閣チケット斡旋	2人
13事業合計	2,008人

(2) 大阪府内互助会、サービスセンター共同事業

(事業費 2,818,033円)

個々の互助会、サービスセンター単独では予算的人員的に実施が困難な事業や既存事業の更なる拡充を図るため、大阪府内22団体により設立された「大阪地区勤労者福祉事業拡充委員会」（愛称：おおきにN e t）に参画し、大阪府内で広域的な展開が見込めるサービス事業を実施した。

- ① おおきにN e t 参画団体が個別に契約しているサービス等を各団体の会員が相互に共同利用できるようネットワークを構築した。割引共同利用店舗網のサービスの拡充を図った。
- ② 釣り大会など多様な会員ニーズに応じたイベント事業を企画し共同開催した。

内 容	利用者数
二色の浜潮干狩り利用券斡旋	35人
ほの字の里 利用券斡旋	7人
ひらかたパーク入園券斡旋	20人
釣り大会（実施日6月11日）参加人数165人	5人
4事業合計	67人

- ③ 泉州地域（堺市、高石市、岸和田市、貝塚市、泉佐野市）、河内地域（藤井寺市、河内長野市）の7市による連絡会議を実施し、南大阪地域に密着した情報の共有化と共同事業を行った。

内 容	利用者数
蓬莱豚まん体験 （実施日8月26日）参加人数100人	6人
オリックスバファローズセレクトチケット斡旋	2人
阪神 対 巨人 戦	4人
大阪マリオット都ホテル 食事利用補助券斡旋	28人
大阪マリオット都ホテル ミッドサマーブッフェ斡旋	14人
高石工場夜景ツアー （実施日9月3日）参加人数40人	1人
ホテルニューオオタニ サツキ バイキング斡旋	89人
リーガロイヤルホテル リモネ バイキング斡旋	73人
8事業合計	217人

#### 4. 宿泊補助事業 【事業費 291,000円】

大手旅行会社、全国のホテル、旅館等と宿泊利用契約を結び、一部利用補助（会員3,000円年間1泊）を行い、会員等の余暇活動の充実を図った。

また、（一財）大阪労働協会の福利厚生事業に加入し、契約宿泊施設の宿泊料金の一部補助を実施した。

内 容	利用者数
宿泊補助（年度内1回）	97人

5. 健康管理事業 【事業費 262,700円】

(一財)大阪労働協会と連携し、会員の健康維持増進を図るため、人間ドック、生活習慣病予防検診の補助を行うとともに、会員制スポーツクラブ等健康増進施設の利用等、健康管理に関する事業を行った。

内 容	利用者数
人間ドック補助 (35歳以上)	33人
生活習慣病予防検診補助 (35歳以上)	17人
スポーツクラブ利用券補助	90人
3事業合計	140人

6. 自己啓発事業 【事業費 243,750円】

(1) 勤労者のスキルアップ事業

ビジネスマナー教室などの講習会開催を他の互助会等と企画し、勤労者の職業能力向上を図った。

内 容	利用者数
ビジネスマナー教室 (実施日6月15日) 参加人数17人	0人
決算書と財務諸表分析「基本」セミナー (実施日12月6日) 参加人数28人	3人

(2) 文化教養促進事業

文化教養の向上を目的とした通信講座やカルチャーセンター等の入会金、受講料の割引等を行った。

内 容	利用者数
NHK 学園、ユーキャン等通信講座	1人

(3) その他事業

図書カードを会員に一部利用補助を行い、一般より安価な価格で斡旋した。

内 容	利用者数
図書カードの斡旋	250人

#### IV. 理事会・評議員会の開催状況

##### 1. 理事会

会議名	案 件
決議省略提案	議案第1号 副理事長の選任について
第1回理事会	議案第2号 平成28年度事業報告について
	議案第3号 平成28年度収支決算報告について
	議案第4号 定時評議員会の開催について
	報告第1号 職務執行の報告について
決議省略提案	議案第5号 理事長等の選任について
第2回理事会	議案第6号 平成30年度事業計画について
	議案第7号 平成30年度予算について
	議案第8号 資金調達及び設備投資の見込みについて
	報告第2号 職務執行の報告について

##### 2. 評議員会

会議名	案 件
決議省略提案	議案第1号 新評議員及び新理事の選任について
定時評議員会	議案第2号 平成28年度事業報告について
	議案第3号 平成28年度収支決算報告について
	議案第4号 理事及び監事の選任について
	議案第5号 評議員の選任について